

先日、島倉千代子の『人生いろいろ』を聴きました。利用者さんの人生を重ねて、これからの穏やかな日々を願いました。

(ボランティア／胡桃沢良子)

## ボランティアミーティングに参加して



2025年度のボランティアミーティングを3月21日午後、グループリビングえんの森で開催いたしました。

当日は、長いお付き合いの方から、「このミーティングがえんのボランティアとしてのデビュー！」という方まで14名が参加してくださいました。

多機能ホームまどかの台所ボランティアさんたちからは、「木の俎板で包丁がトントントンって鳴るのがいい音よねえ」と言ってもらったり、「利用者さんたちの会話を背中で聞いて楽しんでいる」との声も。

グループホームえんとデイホームえんでお味噌汁作りをしていたideている方は、えんの食卓のスタッフでもあります。「食卓のお弁当作りは時間との闘いだが、デイの台所はゆっくりしていてよい」とおっしゃいます。

庭のボランティアさんたちは「お花を見てもらいたい」と話してくれたり、とにかく皆さんが楽しんで来てくださっていることを、改めてありがたく感じたのでした。

フードパントリーの活動の紹介も。また、「スタッフとボランティアをつなぐ努力がもっと必要では？」という声を頂いたり、地域の方たちの生活や、自分たちの仕事を振り返る時間も持つことができました。

グループホームえんやデイホームえん、まどかなど各事業所の毎日は、利用者さんとスタッフ、ご家族、ボランティアさん、地域の方、みんなで作っているものです。ボランティアさんたちの、生活を豊かで楽しみに満ちたものにしたという関りが、えんの事業所の空気を作っているのです。

ボランティアの皆さま、いつもほんとうにありがとうございます。これからも頼りにしています！

(グループホームえん／井上暁子)



暮らしネット・えんでは、地域のボランティアさんが何人も活躍されています。  
直接介助にあたることはなくとも、日々さりげなく利用者さんを見守ってくださっています。